

平成29年度 大気中ダイオキシン類調査結果

1.調査目的

本調査は、安曇野市内で大気中のダイオキシン類について調査を実施し、人の健康を保護する上で維持されることが望ましい基準(環境基準)と比較、検討することを目的とする。

2.調査場所及び調査期日

調査場所及び調査期日は下記のとおり

3.調査方法

「ダイオキシン類による大気汚染に係る環境基準について」(環境省告示68号)に定める方法及び「ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル」(環境省通知)によりハイボリウムエアサンプラを用いて試料空気を採取した。

ハイボリウムエアサンプラには、石英繊維ろ紙1枚及びポリウレタンフォーム2個を装着し、700L/minの一定流量で24時間吸引し、約1,000m³採取した。

分析は高分解ガスクロマトグラフ質量分析計により定量した。

4.調査結果

「ダイオキシン類対策特別措置法」(平成11年法律第105号)の規定に基づく「環境基準」と比較した。

調査結果は、検出範囲が0.0040～0.010pg-TEQ/m³、平均値が0.0059pg-TEQ/m³であった。

環境基準と比較すると、すべての地点において環境基準(年平均値:0.6pg-TEQ/m³)を達成していた。

調査地点	調査場所	調査期日	調査結果	環境基準
No.1	(穂高有明)安曇野市立穂高北小学校	平成30年2月13日 10:30 ～ 14日 10:30	0.0048	0.6以下 (年平均)
No.2	(穂高)安曇野市立穂高西小学校	平成30年2月13日 11:30 ～ 14日 11:30	0.0058	
No.3	(豊科田沢)安曇野市立豊科東小学校	平成30年2月13日 10:30 ～ 14日 10:30	0.0040	
No.4	(豊科高家)信濃教育会生涯学習センター	平成30年2月13日 9:30 ～ 14日 9:30	0.0100	
No.5	(明科中川手)明科第二水源地	平成30年2月13日 9:30 ～ 14日 9:30	0.0049	
平均値			0.0059	